

せせらぎ



2023年8月 NO.406



滋賀県勤労者山岳連連盟

湖南岳友会

目次

- 表紙と表紙からのメッセージ P1
- リレーエッセイ 【私のひとりごと】 P2
- 8月例会山行案内 【鳥海山】
※山行案内は7月せせらぎに記載
- 【元越谷】 P3
- 7月例会山行報告【夜叉が池】 P4・5
- 【伊吹山】 P6・7
- 6月定例会議報告 P8
- 会員山行報告 P9

今月の予定

8月11日～13日 鳥海山（予備日8月14・15日） 申し込みは終了
8月20日（日） 元越谷（沢登り） 申込締切 8月13日

表紙からのメッセージ

2015年の8月、山形の鳥海山に吹浦口から一人で登りました。

うしろに大きな日本海を眺めながら、登り始めました。

登山道は石畳のように綺麗にびっしりと敷き詰められ

地域の信仰の山にふさわしい趣が感じられました。

新山頂上(2236m)までが遠い道のりでしたが

東北で最も印象深かった山です。



私のひとりごと

里山のくねくねした木漏れ日の細道を歩くのが好きだ。その日一日が幸せであるように楽しい。汗をかき汗の上を風が吹き抜け、小鳥たちが鳴き梢を揺らせて風が渡って行くのを聞くのがいい。緑陰のなかで山と一体となり今生の全てのしがらみを忘れて、身体も心も自由に自然の中へ飛び出して行こう。

それは己の魂を昇華させていくひとときになるのではないだろうか。



元越谷 沢登り

やっぱり夏は沢登り！

野洲川上流、鎌ヶ岳の麓の渓流を遡行します。初級者向けの楽しくスリリングな良い沢ルートです。

どんな感じが知りたい方は「好日山荘」「元越谷」でヒットします。

沢登り未経験の方も参加できます。

【日程】2023年8月20日（日曜日）

【山行先】鈴鹿 元越谷

【集合】野洲駅南口 7時

【持ち物】日帰り山行装備、ヘルメット、ハーネス、沢靴、カラビナ、スリング

【申込み】8月13日までに

車を出せる方は申し出をお願いします。



元越谷 好日山荘のHPより

6月例会山行報告

幽玄の滝と夜叉が池

実施日：6月18日（日）

参加者：12名

行程：野洲駅南口 7:00→多賀 SA 7:40→岐阜県側夜叉が池登山口出発 9:30→衣服調整休憩 10:05 →幽玄の滝 10:30 →夜叉が池着 11:20（昼食）11:45 出発 →夜叉丸 12:05 →分岐下山開始 12:30 →幽玄の滝 13:05 →夜叉が池登山口 14:08



感想文

梅雨の晴れ間の山行。ニッコウキスゲは遠くの岩場に。

沢山のお花には会えませんでした。日の当たる緑の生き生きとした様 皆さんと一緒に山を歩く楽しみを満喫できました。

狭い道を運転いただきありがとうございました。

登山口までのハラハラした林道の走行に始まり、ハイキングルートとは言えない岩場の上下り、新緑と初夏の花を楽しみました。

ただ、シカの食害でニッコウキスゲの群生が遠くには見られないのは残念でした。

ネットで調べると、霧ヶ峰、尾瀬、日光霜降高原でも、今では防鹿柵の中でしかニッコウキスゲは咲いていないようです。カタクリもポンポン山・小塩山では防鹿柵で守られています。このままだとシカの好きな花は、柵の中でしか見られない時代になるかもしれません。

快晴の中、プチ徒歩、ヤマアジサイの咲く新緑のブナ林、滝、トラロープの岩、池と変化のある山歩きを楽しみました。岐阜県側からの登山道は、変化があって楽しいです。

今回は、以前の山行の時に見た、稜線の花々とニッコウキスゲを楽しみに参加したのですが、鹿の食害が広がっているようで、稜線の花は非常に少なく、崖に咲くニッコウキスゲと少しのササユリとアザミ、イブキトラノオくらいしか見当たりませんでした。

以前のイメージからは、少し違ってしまっていて、増えたのは笹藪のマダニと、極細林道の崩落危険を知らせる赤のポールぐらいかな。

これくらいの山なら楽に歩けるだろうと思っていたのですが、梅雨時期で歩き不足のなまった体には、少しきついくらいで、夏山に向けてトレーニングの必要性を実感しました。



報告後記

私は夜叉が池を見るのは初めてで、斜面の上から見おろす「夜叉が池」にとっても感動いたしました。もう、ずっと見ていたかったくらい神秘的でした。

険しい岩場に咲くニッコウキスゲは、凜として美しかったです。そんな姿を遠くに眺めると、これもまた自然と共存する生き方なのかななんて。なんか教えられたような気が致しました。

こんな秘境に連れてきて頂いた、皆さまに感謝いたします。

7月例会山行報告

伊吹山 1377m（上平寺コース）

山行日：2023年7月2日（日）天候：晴れ 最高気温：29℃（米原）

参加者：8名

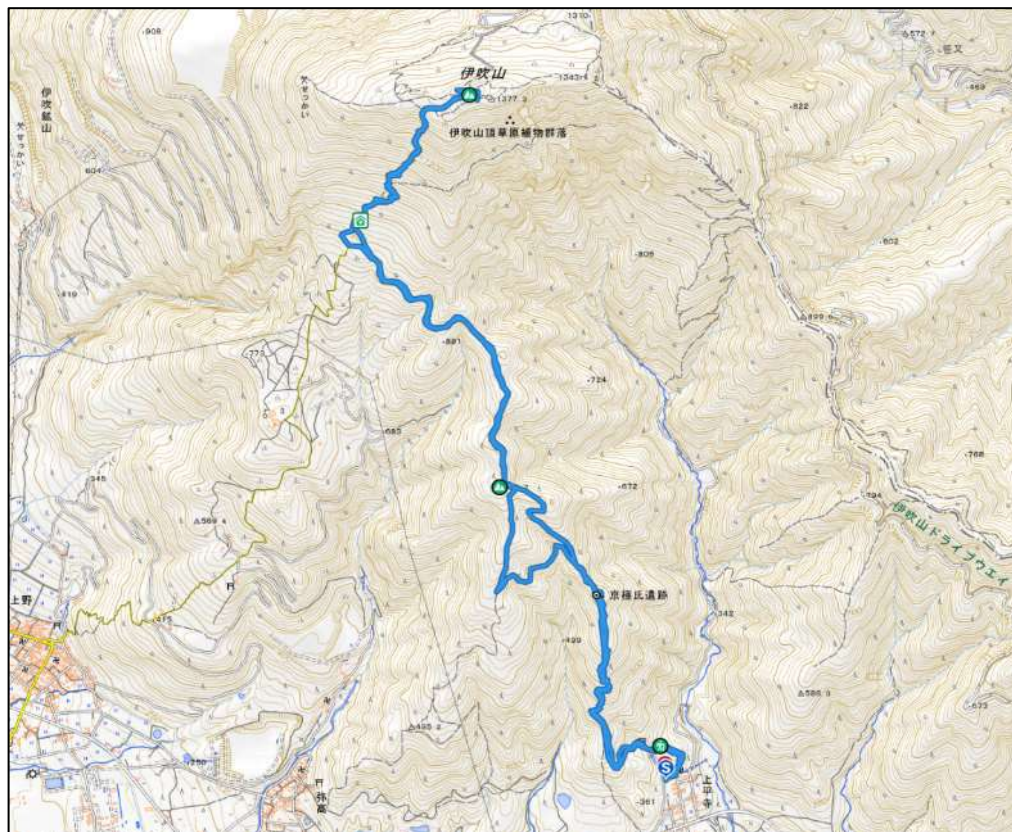
コースタイム：

7:45 上平寺登山口 →
8:30 京極氏史跡 →
9:00 弥高山 →
10:20 六合目避難小屋
11:30 伊吹山山頂 →
昼食 → 12:25 山頂発 →
13:25 五合目分岐 →
14:20 弥高寺跡 →
15:30 上平寺登山口

歩行距離 12.3km
のぼり 1226m

会計：野洲駅起算

車2台（7人で計算）
一人=1,600円



概要

梅雨空が続き前日もまとまった雨。当日の朝はまだちょっとどんよりその後青空に。快適な登山日和になりました。今回は京極氏遺跡、弥高山を抜ける古道コース。樹林帯が続きます。

（五合目過ぎで上野登山道と合流しますが沢を渡る箇所もあり足元注意です。上野登山道より距離が長く時間はかかります。夏山登山に向け歩荷したメンバーはよいトレーニングになったかな！



感想：伊吹山、感激！

悪天候が続き、中止かと思っていたら、まさかの晴、リーダーはさぞかし悩んだと思います。今回のコースで伊吹山に登るのは初めてですが、林の中の気持ちいいコースでした。中世の歴史の遺跡も残っている味わいのある所でもありました。歩荷はきつかったですが、良い山行でした。



貴重な梅雨の晴れ間、夏山に向けてのトレーニングになればと参加しました。上平寺からのコースも最近人気があるようで、登山口の駐車場にはすでにかんりの車が止まっていてビックリ！ 暑さでバテバテになって歩けないのではと心配していましたが、涼しい風があって思いのほか快適でした。ただ、歩き始めてすぐヒルに遭遇し一時騒然となりました～。クワバラクワバラ？ この時期はどの山域も油断できないみたいです。みなさん、ヒルよけをお忘れなく！！



伊吹神社の鳥居をくぐると、京極氏の遺跡が次々出てくる正に歴史街道です。登山道はしっとり・・・ギョギョギョ！出た！！靴下に、ヒルが！！！！うぎゃ、靴にも！！！！ここは伊吹やで、鈴鹿ちゃうで。しかしそれを除けばとても雰囲気がよく気持ちの良い樹林帯の中に登山道が続きます。上平寺城址、弥高山。当時はどんな建物があったのかなぁと想像しながら歩を進め、沢伝いにひと登のぼりして、五合目の広場に出ました。鹿のうんちさえなければゴロリとお昼寝したくなるような素敵な場所です。ここからは表登山道と合流。一気に人だらけ。気になるのは、登山道がどんどん痛んでいること。そしてお花畑が少なくなっていること。昔のように戻る日が来ればいいな・・・。山頂はにぎやかで琵琶湖の上にかかる雲海を眺めながらランチタイム♪♪

フェンスに囲まれたお花畑に癒されて下山も上平寺ルートで戻ります。途中アサギマダラ！？と思われる蝶がふわり。なんだかとっても幻想的でした。回り道した弥高寺跡、ここから里の眺めも良くルートもあるそう。今回初めて歩いた上平寺ルート、表登山道とは一味も二味も違う素敵なルートでした。秋や雪の季節はどんな景色になるのかな？ また歩きに行きましょうね。(^_-) ☆



ブログはこちら→ <https://konan-gakuyukai.com/record-blog/archives/771>

2023年 6月定例会議

日 時：2023年6月24日（土）19：00～20：40

場 所：草津市立市民交流プラザ

出席者：（10名）

議 題

1. 県連報告

県連からの連絡はメールで配信している。

2. 例会山行案内

- ・伊吹山 申込締切日を28日までとした。
- ・鳥海山 申込は締め切った。参加者で詳細は相談する。
- ・穂高 小屋の予約は満室で無理なので、テント泊とする。
多くの人出が予想される。
天候によっては、コースは変更する。

3. 45周年記念集中登山

- ・現在の申込は剣岳4名、立山11名、大日岳1名、源次郎尾根2名。全員テント泊希望。
- ・バスをチャーターすることを検討した。費用は自家用車よりも少し安くなり、室堂まで乗換なしで入れる。野洲6時発で室堂12時半頃になる。バスで行くことにする予定。
- ・テント・炊事道具などの共同装備は全員で分担して持つ。

4. ヒヤリハットなど

なし

5. 情報提供 コンパス（計画書提出アプリ）

- ・コンパスの仕組み、利点、欠点を説明、その後、質問や意見交換をした。
- ・他のシステムにない、コンパスの一番良いところは、下山連絡がないときに、下山連絡先（緊急連絡先）にメールが入ること。現在の岳友会のシステムでは、山行のあることを下山連絡先が忘れていれば、事故があっても気が付かない。
- ・コンパスは使い慣れるまでは面倒だが、使い慣れるといろいろなことができる。例えば地図上でポイントを押すだけで、コースの計画が作れるなど。自分や他人の軌跡データをそのまま使って計画も作れる。また、入力もプルダウンや、あらかじめ入力した内容が呼び出せるなど、楽である。
- ・コンパスと連携していない一部の都道府県（近くでは大阪府、奈良県）を除いては、コンパスで登山届を出しておけば、登山口などに届ける必要はない。警察に遭難の連絡があった時は警察がコンパスに記録されている計画書を直接見る。
- ・これまでのように紙の計画書が簡単にプリントできないなども問題がある。方法はないこともないので、使いながら考えて慣れるしかない。
- ・まだ十分に使い方が分からないところもあるが、いろんな事のできる可能性がある。
- ・使い慣れると便利なので、コンパスを試しに使ってほしい。テストで提出して、すぐに取り消しもできるので。
- ・他にヤママップなど登山アプリがあり、それぞれ長所、短所がある。

2023年6月山行記録

| 山行期間 | 山域・山名 | 例会等 | 参加者数 | | ブ ロ グ 掲 載 |
|------|---------------------|------|--------|-------------|-----------------------|
| | | | 会 員 | 会 員 外 | |
| 6/4 | 十二坊(岩根)山 | 清掃登山 | 11 | 8 | ○ |
| 6/17 | 比良山系 堂満岳・コヤマノ岳・武奈ヶ岳 | | 2 | | |
| 6/18 | 夜叉が池 | 例会 | 12 | | ○ |
| 6/24 | 音羽山 | | 2 | | |
| 6/27 | 大文字山 | | 1 | | |

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。